

令和5年度 さいたま市立土呂中学校第2回学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和5年10月25日(火) 11:20~12:20
- 2 場所 土呂中学校 学校図書館
- 3 出席者 省略

【次第】

4 学校運営協議会

- (1) 会長の挨拶
- (2) 学校の概要 学校長がPPを使って説明
- (3) チャレンジスクールについて
- (4) 熟議

テーマ「土呂中学生が地域でできるボランティア活動」

- ①生徒が地域でできるボランティア活動
- ②地域が学校でできるボランティア活動
- ③学校と地域でできるボランティア活動

※2つの班に分かれ、付箋と模造紙を使用し、意見を出し合う。

班ごとに意見をまとめる。

【意見の申出】 班ごとに発表

【提言】

- (5) 本日のまとめ
- (6) 諸連絡
- (7) 閉会のあいさつ

5 議事録概要

(1) 熟議のテーマについて

テーマ「土呂中学生が地域でできるボランティア活動」

- ①生徒が地域でできるボランティア活動
- ②地域が学校でできるボランティア活動
- ③学校と地域でできるボランティア活動



班ごとに発表

- ・ボランティア活動を実行するためには、教育活動的になってしま
うが、生徒が地域を知ることが大切である。
- ・生徒自身が自分の住んでいる地域やそれ以外の地域を知ろうと
する自主的な関心が必要である。
- ・子どもの教育の主体は、学校・家庭・地域である。人との関わりを大切にしたい。

- ・新しいものを作り出すのは、とても難しい。まずは、できることから始める。コロナ禍で中止になってしまったものを掘り起こす。
- ・働き方改革もあるが、小中連携で取り組む。リーダーの手腕にかかっている。
- ・実際のところ、ボランティア教育にしてしまうほうが動きやすい。
- ・直ぐにできるものは、環境整備や防災活動である。

(2) 事務連絡

- ・第3回開催は、令和6年2月19日（月）